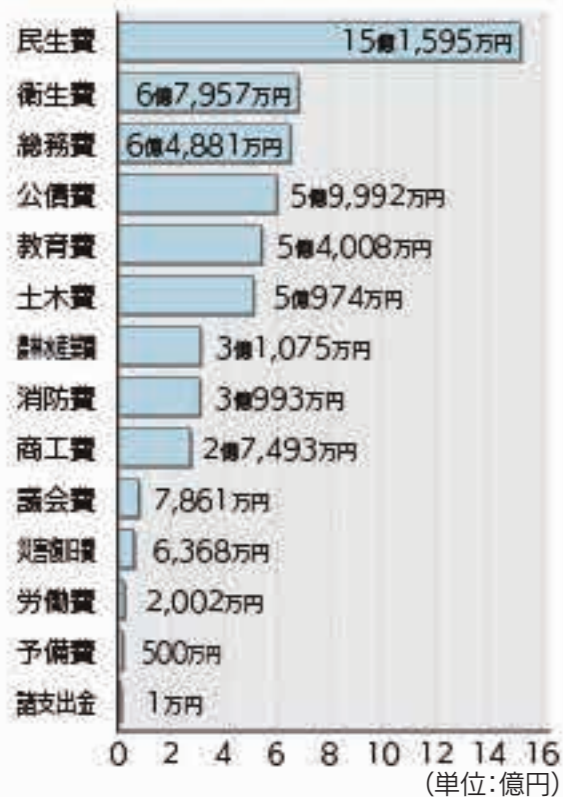
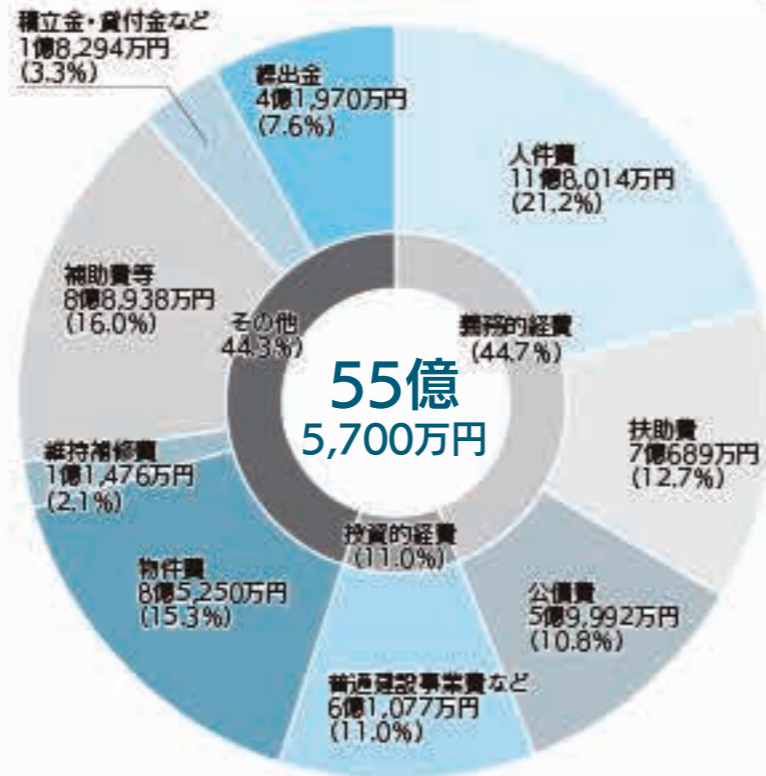


# 新型コロナウイルス対策や 火葬場の整備などに 55億5,700万円

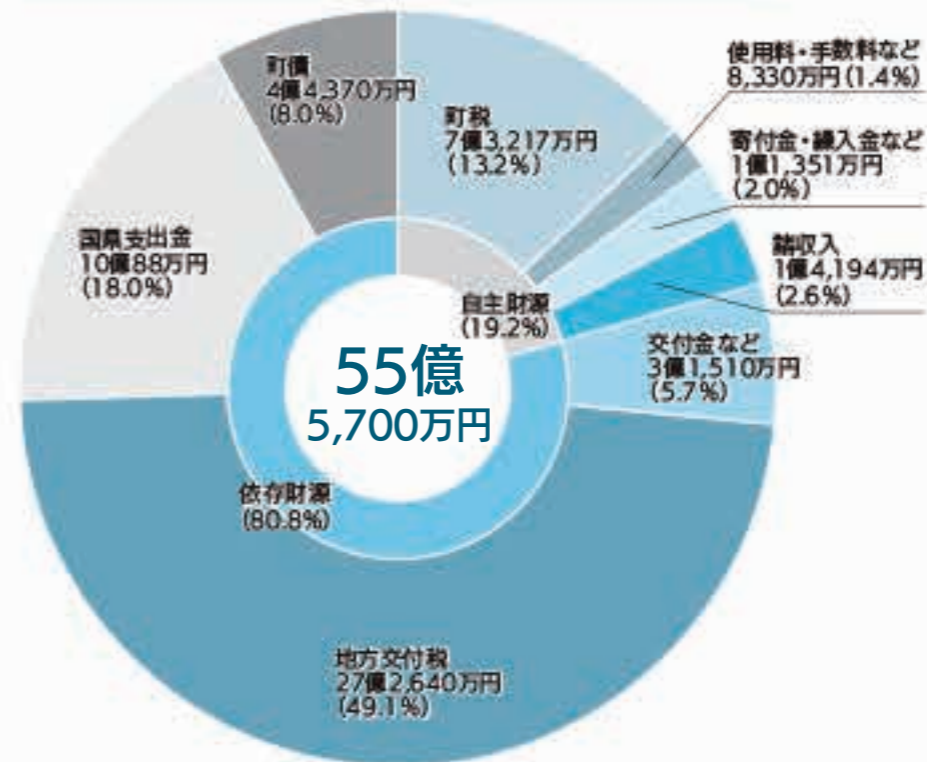
## 一般会計の歳出（目的別）



## 一般会計の歳出（性質別）



## 一般会計の歳入



特別会計予算	
会計名	当初予算額
国民健康保険	11億5,974万円
自営業の方や退職された方などの医療費を給付するために使います。	
後期高齢者医療	1億4,905万円
75歳以上の方の医療費を給付するために使います。	
介護保険	19億3,526万円
介護が必要な方を支えるために、介護サービス費の給付に使います。	
障害認定事業	367万円
障害の程度を審査し、認定するために使います。	

水道事業会計	
安心して使える水を供給するために使います。	
区分	当初予算額
収益的収入	2億1,974万円
収益的支出	2億3,431万円

下水道事業会計	
環境を守る公共下水道の整備や汚水処理のために使います。	
区分	当初予算額
収益的収入	2億8,680万円
収益的支出	2億8,117万円

### ▶令和4年度 予算の主な使いみち

#### 火葬場整備関連事業 1億8,502万円

平成2年度の供用開始から30年以上が経過し、老朽化が進む火葬場の大規模改修工事を進め、令和5年1月末の完成を目指します。

#### 地方道路整備事業（交付金事業） 1億3,368万円

町道新畑町通線や町道五城目外環状線の舗装改良工事を行うほか、五城目橋・寺庭橋の本工事に着手します。

#### 一般廃棄物埋立処分場整備事業 6,305万円

浸出水処理施設の電気・機械設備や腐食した鋼製建具の交換などを行い、埋立可能な令和25年度まで健全に運営できるよう、改修工事を進めます。

#### 新型コロナウイルスワクチン接種対策事業 3,986万円

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種に係る会場の整備や医療従事者の確保などを行います。

#### 小型動力ポンプ積載車購入事業 2,369万円

運用から20年以上が経過した、消防団の小型動力ポンプ積載車4台を更新します。

前年度当初予算に比べ1億2,300万円の減  
令和4年度の一般会計当初予算は、歳入歳出の総額が55億5,700万円、前年度に比べ1億2,300万円、率にして2.2%の減額となりました。歳入では、町税が前年度比760万

町の令和4年度予算が、町議会3月定例会で可決されました。この予算は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策への対応を最大限考慮しつつ、持続可能な財政運営を目標に、限られた歳入財源の効果を最大限活用を図り、多様性を増す行政需要に対し効率的に配分しました。また、「町総合発展計画」、「過疎地域持続的発展計画」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」などの中長期を展望したまちづくり計画を着実に推進し、「第6次行政改革推進プログラム」、「公共施設等総合管理計画」などの行財政改革の取り組みに視点を置きながら、地域の好循環を支え、地域の活性化を推進します。

円の減額を見込み、7億3,217万円を、町債では、火葬場整備事業債1億6,800万円を含み、前年度比1億7,940万円の減額となる4億4,370万円を計上しています。歳出では、本年度に行う主な事業として、火葬場整備関連事業に1億8,502万円、地方道路整備事業に1億3,368万円、一般廃棄物埋立処分場整備事業に6,305万円、新型コロナウイルスワクチン接種対策事業に3,986万円、小型動力ポンプ積載車購入事業に2,369万円を計上しています。また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金9,071万円を活用し、各種支援事業を行います。特別会計予算は、一般会計に準じた編成方針のもと、不要不急の事務費等を見直し、経常的経費の削減に努めた予算編成としました。



昨年度からの継続事業として火葬場の改修工事を進め、完了は令和5年1月末を予定しています。